

【行政情報】

- 地価 LOOK、主要都市の地価は全ての地区で上昇又は横ばいが継続：国交省

国土交通省は8月25日、「2023年第2四半期地価 LOOK レポート」を発表した。

主要都市の高度利用地等における地価動向（4月1日～7月1日）は、景気が緩やかに回復している中、マンション需要の堅調さに加え、店舗需要の回復が継続し、3期連続で全ての地区において上昇又は横ばいとなった。住宅地では、5期連続で23地区全てで上昇した。

[報道発表資料：国土交通省](#)

- マンションストック長寿命化等モデル事業、8件を採択：国交省

国土交通省は8月24日、「2023年度マンションストック長寿命化等モデル事業（第2回）」の採択プロジェクトを発表した。

同省では、今後、急増する高経年マンションについて、適正な維持管理及び長寿命化に資する改修や建替えを促進するため、先導性の高いマンション再生プロジェクトへの支援を行っており、第2回募集について、35件の応募のうち8件を採択した。

[報道発表資料：国土交通省](#)

- 屋外広告物適正化旬間、9月1日から開始：国交省

国土交通省では、毎年9月1日から10日までを屋外広告物適正化旬間に設定し、屋外広告物の適正管理の促進に向け、企業や国民の意識啓発を図っている。この期間中、看板の点検パトロールや市民との意見交換など、全国各地で、官民が連携した意識啓発に向けた取組が行われる。昨年度は、約3,200件の違反屋外広告物の是正措置、約16,000枚の張り紙等の簡易除去が行われ、のべ約3,000人のボランティアが点検パトロール等へ参加した。

[報道発表資料：国土交通省](#)

- 「地域課題解決型空き家活用支援事業」の選定事業を決定：東京都

東京都は8月10日、「地域課題解決型空き家活用支援事業」の選定事業を発表した。

都では、空き家を地域資源として利活用する取組を推進するため、2023年度から区市町村と連携し空き家の利活用を通じて地域の活性化や移住・定住の促進など、地域の課題を解決するための取組を行う民間事業者等を支援する事業を実施している。応募があった事業について、地域貢献度、実現性、波及性等の観点から審査を行い、2件を選定した。

[報道発表：東京都](#)

- 「既存住宅流通促進民間支援事業」の選定事業を決定：東京都

東京都は8月10日、「既存住宅流通促進民間支援事業」の選定事業を発表した。

都では、循環型の住宅市場の形成に向けて、既存住宅を安心して売買等できる市場の整備を促進するため、既存住宅を良質な住宅に改修して適正な評価の下で流通させる取組や、建物状況調査や既存住宅売買瑕疵保険制度等の普及の取組を行う民間事業者等を支援する事業を実施している。応

募があった事業について実現可能性・発展性等の観点から審査を行い、2件を選定した

[報道発表：東京都](#)

● サステナブル建築物等先導事業、4件を採択：国交省

国土交通省は8月9日、「サステナブル建築物等先導事業(気候風土適応型)」の採択プロジェクトを発表した。

この事業は、地域の気候風土に応じた建築技術の継承・発展と低炭素社会の実現に貢献するため、伝統的な住文化を継承しつつ、環境負荷の低減を図るモデル的な住宅の建設で、先導的な技術の普及啓発に寄与する事業に対して、国が建設工事費の一部を支援するもの。学識経験者からなる評価委員会による評価結果を踏まえ4件のプロジェクトが採択された。

[報道発表資料：国土交通省](#)